

2015年号

一般社団法人

岡山県電業協会

会報

Vol. 20



恒例 清掃ボランティア 岡山市内及び県東地域の会員・雨の中、全社集合！

新春を迎えて・会長	②
新春ご挨拶・岡山県知事	③
社会貢献・防災協定・清掃ボランティア	④
社会貢献・福祉活動・寄贈	⑤
学校意見交換会・インターンシップ	⑥
技術研修会	⑦
分離発注陳情	⑧

行政研修会	⑨
1級施工・講習会	⑩
視察研修旅行・海外視察研修	⑪
電設工業展・全国会員大会	⑫
国土交通省意見交換会・地区協議会	⑬
暴力追放・安全無災害運動	⑭
通常総会・ゴルフ交流会・事務局だより	⑮



新春を迎えて

益々の躍進を期す、 電設業界！

一般社団法人 岡山県電業協会

会 長 松 岡 徹

2015年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素より、会員及び関係の皆様には、当協会の事業運営にあたり、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国は今、少子高齢化や財政危機、景気停滞など誰の目にもはっきりしており、直面している課題と言えます。昨年末に信任を得た安倍政権下、アベノミクスの第2の矢である公共事業への財政出動の拡大を期待しているところです。

私共、電気設備工事業界に於ける課題も山積しております。

まず、人材の確保が急務となっております。建設需要の拡大が想定される中、業界は高齢化が進み、若手の入職率の低下が顕著な上に域外への流出も懸念されています。

当協会では、電気系教育機関の先生方と連携を深めると共に、インターンシップの受け入れや諸技術教育制度の充実を図って、優秀な人材確保と技術・技能の継承に向けての施策を講じて参ります。

いまひとつ、再生可能エネルギーへの取り組みがあります。

当協会は過去3回「スマートグリッド・スマートコミュニティ」について、会員技術研修会を開催し、巾広い知識習得に努めてきました。これらは、エネルギーの効率化にとどまらず、地域の課題を解決し、安心、安全、健康、快適を提供する仕組みを創ることが前提であると考えております。

国の政策は、再稼働や輸出の推進など原発回帰が鮮明で、将来の電源構成も示せない中、太陽光発電に於いても電力会社が買い取り契約の手続きを中断し、制度設計の甘さが指摘されています。喫緊の課題として、その道筋を早急に示して頂きたいと思えます。

さて、当協会は「一般社団法人」への移行時に義務付けられた公益目的支出計画が、本年3月31日に完遂致します。4月からは新たな事業計画を盛り込んだ諸施策を展開して参ります。

益々の躍進を期し、今後も皆様と共に、力を合わせて当協会の使命を果たしていく所存であります。

引き続き、関係各位の尚一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって、希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

〔旭電業株式会社 代表取締役社長〕



新春ご挨拶

全ての県民が明るい笑顔で暮らす
「生き生き岡山」を目指して

岡山県 知 事 伊 原 木 隆 太

新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、県民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、私が目指す「生き生き岡山」を実現するため、「教育県岡山の復活」「地域を支える産業の振興」「安心して豊かさが実感できる地域の創造」の3つを重点戦略とする「晴れの国おかやま生き生きプラン」をスタートさせ、このプランに基づき施策を着実に推進してまいりました。

危機的な状況にある教育の再生については、その第一歩となる落ち着いて学習できる環境を整えるため、暴力行為対策や非行防止を図る学校警察連絡室を県警本部に設置するなど、再生に向けた取り組みを関係機関や地域住民との連携を強化しながら、多角的に進めているところです。

また、産業の振興については、玉島ハーバーアイランドに3社の連携により食料コンビナートの形成を目指す企業立地が実現するなど、岡山県の優れた操業環境や発展可能性が高く評価され、平成26年度に誘致した企業の投資総額が過去15年間で最高に達しました。

今年は、岡山県発展のための礎となるこの2つの最重要課題について、引き続き、着実に取り組むことで、医療・福祉サービスの充実など安心して豊かさが実感できる地域づくりへもつながる好循環を生み出してまいります。そして、喫緊の課題となっている人口減少問題については、将来にわたり本県の活力が維持できるよう、少子化対策はもとより、産業振興や雇用対策など講ずべき対策の方向性をとりまとめ、実効性のある施策を強力に推進してまいります。

今年11月には、岡山の魅力を多くの方に知ってもらうことができる第1回おかやまマラソンが開催されます。県民・市民の皆様がランナー、観客、ボランティアなどさまざまな形で参加し、一緒に盛り上がるのができる大会を目指すとともに、県外からの参加者には、「晴れの国おかやま」を体感していただけるよう準備を進めてまいります。併せて、昨年、東京・新橋にオープンした首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」を中心に、岡山の良さを全国に向け強力に発信してまいります。

引き続き、県政の基本目標である全ての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現に向け、さらなるチャレンジを続け、これまで以上にスピード感を持って全力で取り組み、県民の皆様が住んでいてよかったと実感できる岡山県を築いてまいりますので、皆様には、一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

社会貢献・防災協定・清掃ボランティア

新たな防災協定締結と清掃大作戦、全員参加！

当協会は、既に、岡山県及び岡山市と防災協定を結んでおりますが、新たに、平成26年9月5日(金)、岡山県広域水道企業団との間で、「災害時等における支援及び協力に関する基本協定」を締結しました。災害時、県内の広域重要水道施設の応急復旧体制の強化を目的としております。

有事の際に防災参画会員の「緊急連絡網」が機能するか、確認すべく、併せて招集訓練及び清掃奉仕活動を目的に毎年実施し、6回目となります。

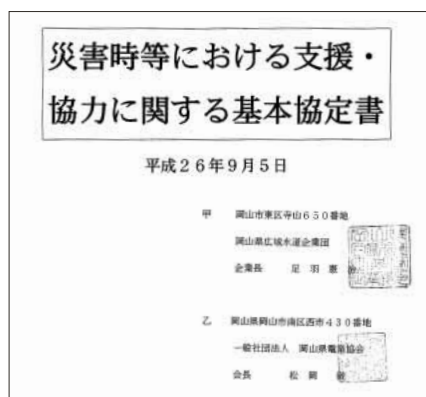
旭川花火大会の翌日、平成26年8月3日(月)午前7時より、小雨の中、後楽園・旭川周辺を対象に岡山及び県東地域の防災参画会員の46社62名の該当全社が参加して清掃奉仕活動を実施しました。

平成26年11月2日(月)午前8時より、雨上がりの中、玉島溜川公園周辺を対象に倉敷及び県西部地域の防災参画会員の7社8名の該当全社が参加して清掃及び菜の花の苗の植付けの奉仕活動を実施しました。

防災協定調印



岡山県広域水道企業団と協定締結(右:角田企業団事務局長 左:松岡会長)



清掃ボランティア



岡山・県東地域参加の皆さん(表紙参照)



小雨の中、協力して



花火大会の後始末



ご夫婦仲良く



倉敷・県西部地域参加の皆さん(裏表紙参照)



恒例、菜の花の植え付け

社会貢献・福祉活動

寄贈続けて20年、喜びの笑顔と共に！

平成26年11月13日(木)から12月17日(木)の間、県内5ヶ所の福祉施設を対象に会員会社の協力により、電気設備の点検及び電気器具他の寄贈をしました。

この事業は平成7年以降継続し、20回目となります。

平成26年度 社会貢献福祉活動 一覧

分担会社名	動員	贈呈先施設		贈呈品	贈呈日	
(株) 戸 川 電 工 三 恭 電 設 (株)	2 名	認知症対応型介護施設 グループホーム「まきびの丘」	倉敷市真備町 市場303-1	車椅子	12/17	お礼状が 届きました
(株) 報 国 電 設	2 名	障がい者福祉施設 社会福祉法人「矢掛あすなろ園」	小田郡矢掛町 矢掛2543-1	液晶テレビ	11/13	
(株) 中 電 工	8 名	社会医療法人 盛全会 介護老人保健施設「日立養力センター」	岡山市東区 吉原247-1	車椅子	12/ 2	お礼状が 届きました
真田電気設備(株)	2 名	社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホーム「あじさいのおか牛窓」	瀬戸内市牛窓 町長浜 1745-1	空気清浄機	11/26	
(株) 電 工 社	2 名	社会福祉法人 「岡山県視覚障害者協会」	岡山市中区 原尾島4丁目 17-37	遮光眼鏡	11/19	お礼状が 届きました



まきびの丘：[左]株戸川電工 戸川社長
[中央]三恭電設(株) 瀬戸口社長
[右]鎌田代表者様



矢掛あすなろ園：
[右から2人目] (株)報国電設 宮本常務
[後列中央] 岡本施設長様



日立養力センター：
[右端] (株)中電工 長門部長
[中央右] 平尾施設長様



あじさいのおか牛窓：
[右]真田電気設備(株) 真田社長
[左]赤島理事長様



岡山県視覚障害者協会：
[右] (株)電工社 福田社長
[左] 協会事務局 岸 様



(株)中電工
器具点検・清掃中

学校意見交換会

雇用拡大、急速な人材不足！



活発な意見の交換(左:学校側 右:業界側)

平成26年5月22日(木)午前10時から岡山プラザホテルにて、第24回電気学科系教育機関との意見交換会を開催し、業界側の求人と入社後の育成状況について、及び学校側の求職と教育状況について意見交換をしました。

電気学科系の学生を擁する大学・高専・高校・専門学校等17校22名の就職担当の先生方のご出席をいただき、当協会から役員・委員16名が出席しました。

学校側との「意見交換会」コメント

■懇談概要

- ・来春の求人、求職はアベノミクス効果により雇用拡大。
- ・求人側は急速な人材不足を呈している。
- ・求職側は「即戦力」に応えるべく資格取得を重視している。

■コメント

・学校側 コメント

- ・学校への求人が増加している。
- ・工業高等専門学校は100%が就職。
- ・ゆとり教育を受けた世代が今の3年生、辛抱が出来ない人間となってきたので、就職後も乗り切れるべく、厳しく教育をしている。

- ・優柔不断、進路を決めるにあたって曖昧。
- ・親離れ子離れが出来ていない。県内で家から通勤と限定、又、母親は有名企業ばかりを希望する。
- ・高校では約8割が就職希望。
- ・全校でアイサツ運動を活発化している。
- ・クラブ活動、電気工事士取得、モノづくり挑戦を重点指導中。
- ・女子卒業生の活用を希望。

・業界側 コメント

- ・建設需要が多い中、人材採用は業界の競争率が高くなり、一段と厳しくなると展望。
- ・資格ありき、学業優秀ありきではなく、元気な方が選定基準。
- ・意欲があれば採用する。



優秀な人材確保が最優先
:松岡会長

・ここ数年、採用を控えたため、若い新卒入社者と意識のギャップが生ずる懸念あり。

・規範意識、向上心、自己啓発、協調性、体力、健康、責任感、チャレンジ精神等の持ち主である者を優先採用。

・自分自身が企画し、その営業、その施工管理が出来るトータルマネージャーを希望。

インターンシップ

産学連携、人材育成に寄与！

平成26年5月16日(金)から12月17日(木)まで、会員の(株)中電工と旭電業(株)及び三恭電設(株)の3社が教育機関6校の学生延べ12名を受け入れ「就業体験」を実施しました。

産学連携で、職業意識の高い人材育成を図るため、就業体験の場を提供するものです。



企業説明を聴く女学生：旭電業(株)



工事現場で：旭電業(株)



安全第一：(株)中電工



CADの実習：(株)中電工

インターンシップ受け入れ一覧

受け入れ会社名	期 間 (実働)	派遣学校名	人数
(株)中電工	平成26年8月18日～26日(7日間)	岡山大学	1名
	" 8月18日～19日(2日間)	東岡山工業高校	2名
旭電業(株)	" 8月26日～28日(3日間)	岡山県立大学	1名
	" 12月15日～17日(3日間)	中国職業能力開発大学校	4名
三恭電設(株)	" 8月5日～7日(3日間)	笠岡工業高校	1名
	" 5月16日～7月25日(21日間)	岡山科学技術専門学校	1名
	" 10月3日～12月12日(19日間)		
	" 12月11日～12日(2日間)	中国職業能力開発大学校	2名

インターンシップ事後報告書(抜粋) 岡山大学生

インターンシップ実施によって新たに発見したこと・得たこと

インターンシップ体験を通して建造物の今まで見たことがなかった部分をたくさん見ることができました。それによって目に見えない部分に多くの人の努力があり、私たちの普段の便利で安全な生活を支えていることを知りました。また企業の一員として働く場合、個人以上に1人では何もできず、皆が協力することによって初めて何かを成し遂げることができることを肌で感じました。そのためには報告・連絡・相談を確実に行うことが重要であると知りました。情報共有をしっかりと行い、1つの命令を神経が伝達するように上司の命令を実行していくことで企業は大きな1人の人間のように多数の業務をこなしていくことができるのだと思います。その一方で企業の中における個人はただ作業を淡々とこなすパーツとしてあるのではなく、1人1人のお客様への真摯な気持ちが企業にとっても利益につながることを感じることができました。

技術研修会

岡山県広域水道企業団の概要とスマートグリッドの最新技術情報！



会場風景



冒頭の挨拶：松岡会長



司会：牧野技術副委員長



閉会の挨拶：長門技術委員長

平成26年12月4日(休)午前10時から12時30分まで岡山プラザホテルにて技術研修会を開催しました。

当日は68名が出席し、防災協定を締結した「岡山県広域水道企業団の概要」と「スマートグリッドの現状と取組むべき課題」を研修しました。

有事の際の防災協力範囲の把握をすると共に、今後の再生可能エネルギーの技術革新を模索している現在、時宜に合った関心ある内容でありました。

研修テーマ

1. 岡山県広域水道企業団の概要について

岡山県広域水道企業団 浄水課長 間森 朗様

- ①地方公営企業および企業団とは
- ②水道の種類および企業団の特徴
- ③組織および施設
- ④防災協定締結



岡山県広域水道企業団の概要：間森講師

2. スマートグリッドの現状と取組むべき課題について

株式会社 関電工 取締役専務執行役員 後藤 清 様

- ①スマートグリッドへの社会的要請
- ②スマートグリッドの実例
- ③スマートグリッドの構成要素の動向
- ④想定される導入形態
- ⑤新たなビジネスモデルの方向性
- ⑥ビジネスモデル創出に伴う課題



スマートグリッドの現状：後藤講師



熱心に聴講：会員

エネルギー・マネジメントシステム (EMS)

家庭用	HEMS		スマートメーターの導入などと連動し、普及拡大が予測。各機器メーカーもこれに対応した家電製品を開発し、販売を開始
マンション	MEMS		比較的效果が明らかにでき、今後普及拡大が予測（2030年までに10万棟を目標）
ビル	BEMS		国が後押しするも、伸び悩み。特にテナントビルではエネルギーコストの明確化や快適性低下の懸念などへの抵抗
工場	FEMS		効果が明確化できず、伸び悩み
都市	CEMS		都市再開発などに伴う地域への導入が予測

分離発注陳情

猛暑の中、分離発注推進のお願い！

平成26年度 分離発注状況調査結果
(岡山県内・市町村)

	市町村名	現 状	
		原則分離発注	原則一括発注
1	岡山市	○	
2	倉敷市	○	
3	津山市	○	
4	玉野市		X
5	笠岡市	○	
6	井原市		X
7	総社市	○	
8	高梁市	○	
9	新見市	○	
10	備前市		X
11	瀬戸内市		X
12	赤磐市		X
13	真庭市	○	
14	美作市		X
15	浅口市	○	
16	和气町		X
17	早島町		X
18	里庄町		X
19	矢掛町		X
20	新庄村		X
21	鏡野町		X
22	勝央町		X
23	奈義町		X
24	西粟倉村		X
25	久米南町		X
26	美咲町		X
27	吉備中央町		X
合 計		9 (33.3%)	18

平成26年7月11日(金)から延べ3日間、猛暑の中、役員及び政策委員の協力により、岡山県庁、岡山市及び国土交通省の出先機関に対し“分離発注の継続”をお願いし、更に、分離発注に消極的な自治体を訪問し、各々の首長に“分離発注導入”の陳情をしました。

現在の県内の各市町村に於ける分離発注の調査結果は左表の通りです。

全国の各県別の状況によると、岡山県は33.3%で45位となっています。

但し、県内での電気工事年間発注総額の90%前後は、既に分離発注を導入している国・県・市で占めております。



岡山県江端建築営繕課長へ陳情

平成26年度 分離発注陳情 日程

日付	陳情者	行先
7月11日(金)	旭電業(株)〔松岡会長〕 ・(株)電気工営・(株)中電工・三恭電設(株)・事務局	岡山県・岡山市 国土交通省(営繕・国道)
7月16日(水)	中電工(株)〔長門副会長〕 ・三恭電設(株)・(株)戸川電工・大日電気興業(株)	総社市・浅口市・ 高梁市・新見市・真庭市
7月17日(木)	(株)電気工営〔大賀副会長〕 ・中央電氣(株)・旭電業(株)・平松電気工事(株)	赤磐市・備前市・ 瀬戸内市・美作市



真庭市へ陳情



岡山市へ陳情



国土交通省岡山国道事務所へ陳情



瀬戸内市へ陳情

会員行政研修会

国土交通省、岡山県の最新入札制度と暴力団対応を研修！



研修会場



冒頭の挨拶：松岡会長

平成26年6月27日(木) 9時20分から12時30分まで、岡山プラザホテルにて会員71名が出席し、恒例の「会員行政研修会」を開催しました。



司会進行：牧野技術副委員長

研修テーマ

1. 国土交通省における最新の入札契約制度について

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所 工事品質管理官 小宮山 幸治 様

～平成26年度の主な改定内容～

- ①政府調達協定(WTO)の対象基準額が6億円に変更
- ②総合評価落札方式の見直し
 - イ、制度関係
 - i、技術資料と入札書の同時提出
 - ii、若手技術者育成(若手、新卒者の雇用)
 - ロ、評価項目
 - i、企業の実績(地域精通度・貢献度)等、項目見直し
 - ii、技術者の能力(CPDの取り組み状況)等、基準見直し
 - ハ、技術提案の配点
 - i、技術提案の配点見直し



国土交通省：小宮山講師

2. 岡山県における今年度の建設工事の入札制度について

岡山県 土木部 都市局 建築営繕課 課長 江端 恭臣 様

～平成26年度の主な見直し～

- ①最低制限価格等の公表(最低制限価格、調査基準価格、失格基準価格)
- ②一般競争入札参加条件等の見直し
 - イ、施工実績の対象期間を過去15年間に延伸
 - ロ、配置予定技術者の取り扱い(総合評価落札方式を除く)
 - i、契約時までに配置可能である場合に配置予定技術者とする事ができる
 - ii、工事1件につき、3名まで申請可能
 - iii、1人の技術者が重複して申請できる件数の制限を廃止
- ③総合評価落札方式の見直し
 - イ、施工実績の対象期間を過去15年間に延伸
 - ロ、企業の施工実績における同種工事の評価点アップ
 - ハ、配置予定技術者の施工実績における同種工事の評価点アップ
- ④低入札価格調査制度の見直し
 - イ、調査基準、価格の算定方法の変更
 - ロ、失格基準の算定方法の変更



岡山県：江端講師

3. 岡山県における暴力団情勢と不当要求に対する対応要領について

岡山県警察本部 刑事部組織犯罪対策第二課 暴力団排除対策官 警部 三村淳一 様

- ①暴力団等の特徴的傾向
 - イ、凶悪化 拳銃の発砲、放火等の行為によって、危害を加える凶悪事件を敢行
 - ロ、透明化 組織実態に関する事実を隠ぺいする傾向が強まっている
 - ハ、資金獲得活動を多様化
 - 建設業、不動産業、金融、証券市場へ進出して、企業活動を仮装し、一般社会での資金獲得活動を活発化させている
- ②暴力団等に対する基本的対応
 - イ、平素の準備 トップの危機管理、体制作りetc. 4項目
 - ロ、有事の対応要領 来訪者のチェックと連絡、相手の確認と用件の確認etc. 12項目
- ③ビデオ鑑賞 「闇に潜む影」



岡山県警察本部
：三村講師



閉会の挨拶
：長門技術委員長

1 級施工・受験準備講習会

人材確保の切り札、資格取得は必須！

「平成26年度 1 級電気工事施工管理技術検定試験・受験準備講習会」を開催しました。
県内各地から、そして鳥取県、広島県からも参加があり述べ90名が好評裡に受講しました。

講習会概要

講習名	講習日	受講者数	講師陣	場所
学科講習	平成26年 5 月14日(水)～ 5 月16日(金)〔3 日間〕	53名	延べ 6 名(9 科目)	コンベックス岡山
実地講習	平成26年 9 月11日(木)〔1 日間〕	37名	延べ 3 名(5 科目)	



開会の挨拶：長門技術委員長



出題傾向を説くベテラン：青山講師



解答の秘訣伝授：石田講師



熱く指導：河崎講師



受付担当：羽鳥技術委員



受付担当：牧野技術副委員長



熱心に聴講：受講者



講習会の会場

平成27年度の受験準備講習会募集！

今年も多数の参加をお願いします。詳細案内は2月中旬頃の予定です。

講習名	講習日	場所
学科講習	平成27年 5 月20日(水)～ 5 月22日(金)〔3 日間〕	コンベックス岡山
実地講習	平成27年 9 月17日(木)〔1 日間〕	



会場の準備・跡片付け：受講者

視察研修

省エネ実践モデル工場を視察！

工場視察記念：
視察参加の会員



工場概況の説明を受ける会員：
(左) 松本岡山支店長様

平成26年11月6日(木)に技術研修の一環として会員21名が広島県福山市にある「三菱電機株福山製作所」を視察しました。

初めに、同社岡山支店長の松本祥宏様の「ご挨拶」と同製作所の省エネソリューション課長の木田幸夫様他ご担当者の「工場概況と省エネの取り組み」について説明を受けた後、工場内の見学をさせていただきました。



三菱電機(株)福山製作所 省エネモデル工場見学を終えて

三親電材株岡山営業所 板谷 貴志

この度、地球環境への配慮を考える三菱電機(株)省エネモデル工場の見学に短時間ながら参加させて頂き、見習うべき工夫や努力を見学・学習することができました。一部書き出していきたいと思います。

まず、省エネに取り組むにあたって、管理システムを月単位から日単位へ変更し、1日の中でどれくらいの電気を使用しているか、どの時間の使用が多いか詳細が分かるようにしました。そして、使用量が多い時間や原因を分析し対策を考え全員が省エネに取り組める見える管理システムへと変更しました。そこから「必要なときに、必要なところで、必要なエネルギーを効率よく使うこと」を理想に使用エネルギーを把握し、データに基づき無駄を発見し改善へと繋げ、生産性を向上することで省エネを実現しました。

次に、省エネに繋げる為の商品、MDUブレーカーを例に紹介し

たいと思います。MDUブレーカーは遮断機と回路情報を計測・表示・伝送する計測表示ユニットを一体化した遮断機であり、省スペース・省施工・省配線での省エネを実現します。MDUブレーカーは本体正面にLCDによる回路情報を表示し、更なる小型化に成功した商品です。効果として、1時間ごとの電力使用量を計測でき、見える管理システムのツールとして省エネに貢献します。

最後に、三菱電機株福山製作所は一部書き出しました上記のような方法、商品を用いて省エネに取り組み、年間で約1億円の電気代の削減に成功しました。会社としては省エネに成功し、更なる技術の進歩を図るための資金を「無駄をなくすこと」で生み出しました。地球環境への配慮を考えた行動から地球の為の商品を作ることを知り、私をはじめ営業所員一同も限りある資源を無駄なく使うことを徹底・指導し、次に繋がる取り組みをしていきたいと考えます。

海外視察研修

アメリカの電気関連施設を視察！

当協会の松岡会長は、平成26年10月2日(木)から9日間の日程で、米国に(一社)日本電設工業協会の第59次海外電設視察団(総勢15名)の一員として参加し、シェールガス田の掘削現場及び巨大な貯水量を誇るフーバーダム見学、ラスベガスのテーマパーク・ホテルの電気設備の実情視察、スペース・センター・ヒューストン(NASAジョンソン宇宙センター)の見学、スマートグリッドの取り組み状況と技術動向把握の視察研修をしました。



NASAジョンソン宇宙センターの
スペースシャトル



リタイアしたロケット群



フーバーダム水力発電所
(発電出力:2,080MW)



フーバーダム水力発電所下流
(コロラドリバー橋:アーチ支間323M)

(一社)日本電設工業協会 電設工業展視察

明日を見つめる電設技術！

電気設備業界のメインイベントのひとつ「第62回電設工業展－JECA FAIR 2014」の視察会を平成26年5月28日(木)インテック大阪にて、学校の先生方2名及び会員38名の参加を得て実施しました。

出展社数は205社、来場者数は97,967名を記録し、大盛況でした。

電気関連出展会社は、これまでに培われた技術力をもとに新たに環境や新エネルギー関連に事業を展開し、安心で安全な社会創造に貢献する姿勢で積極的にアピールしていました。



参加者全員集合



会場風景



スマート技術を学ぶ会員



2014年電設工業展視察に参加して

(株)中電工 岡山統括支社 藤井純一

「明日を見つめる電設技術！人と地球のエコライフ」を総合テーマに、第62回電設工業展が5/28～5/30にかけてインテックス大阪で開催されました。

私は、今回初めて電設工業展に視察する事になり、展示規模の多さに圧倒され、この短い時間では正直廻りきれないと思い、入り口付近ですぐにタイムスケジュールを頭で考えました。又、行きたい企業を配置図へマークしていましたが、実際は説明を聞くたびに時間管理がうまくいかず最後は走って移動するなど本当に時間との戦いでありました。

各企業の展示物は、省エネルギー・省資源化等はもちろんの事、最近の動向である創エネ・蓄エネ等エネルギーの需要と供給のバランスをシステム化する動きが特に印象的でした。又、2年前から始まったFIT（再生エネルギー固定価格買取制度）導入に伴う機器関連、特に太陽光関連は今が旬である印象は色濃く感じ取れました。

この視察へ参加し、あらためて電設技術の奥深さ又は面白さを感じ、当社会め電設に関連する会社はお客様の為に、高度な価値を付加した生活・事業環境を創出する事が大事になっていくと感じました。

最後になりましたが、この視察に参加させて頂いたことは、私自身にとって大変有意義な日となりました。機会がありましたら又同行させて頂きたいと思います。ありがとうございました。

以上

(一社)日本電設工業協会 全国会員大会参加

全国から500名余りの会員が大阪に集結！

平成26年10月16日(木)午後3時から、大阪市北区のリーガロイヤルホテルで「一般社団法人日本電設工業協会平成26年度会員大会」が会員企業など546名の参加を得て盛大に開催されました。

当協会からは会長、副会長及び会員併せて総勢13名が出席しました。

来賓として、国土交通省近畿地方整備局副局長をはじめ、多数の方が出席されました。

山口会長[株]関電工会長]の冒頭の挨拶では「本部と都道府県協会が一体となって、人材確保・育成及び技術者・技能者の地位向上と品質確保に取り組む」と述べられました。

その後、「適正な受電時期を目指した積極的取組み」と「一般社団法人 京都電業協会の現状～地域社会とともに歩む電気設備～」をテーマに基調報告があり、会員大会決議案が井上運営委員長[日本電設工業(株)会長]から提案され、満場一致で採択して会員大会は終了しました。

大会終了後、ジャーナリストの櫻井よしこ氏から「日本の進路と誇りある国づくり」と題した記念講演があり、その後、会員懇親会が行われて幕を閉じました。

今年の会員大会は平成27年10月1日(木) 札幌グランドホテル(北海道札幌市)にて開催されます。



大会会場



冒頭の挨拶：山口会長 講演：櫻井よしこ氏
[(株)関電工会長]

全国会員大会に参加して

(株)四電工 溝渕成也



視察を兼ねて参加して参りました。盛大な会員大会に引き続き、櫻井よしこさんの記念講演では、日本がおかれている危険な状況やこれから進むべき道など報道では聞くことのできない興味深い話があり、また懇親会では、関西の名酒とOSK日本歌劇団に囲まれながら色々な方と交流を図ることができ、とても刺激的であったという間の1日でした。



参加した会員

国土交通省意見交換会

業界から国への要望、多数！



意見交換会会場

平成26年11月14日(金)午後2時から、広島市のKKRホテル広島において、国土交通省中国地方整備局営繕部（出席者9名）、（一社）日本電設工業協会中国支部（出席者6名）及び（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部（出席者8名）との間で、第12回意見交換会が開催されました。

冒頭、神出（一社）日本電設工業協会中国支部長及び大町国土交通省中国地方整備局営繕部長が、挨拶されました。

当協会から長門副会長が出席し、意見要望を述べました。

終わりに、寶来（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部長が挨拶され閉会しました。

業界要望事項(抜粋)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ①見積図面による見積期間を長く設定して欲しい。 | ⑦引き続き元請・下請関係の適正化に向けて、建設業法 |
| ②総合評価落札方式の継続をお願いします。 | が遵守されるように適切な指導を望む。 |
| ③地元業者の入札参加拡大及び地産地消の拡大について、 | ⑧将来を担う若年者の確保及び離職率の低減のため、休 |
| ご検討をお願い致します。 | 日確保、長時間労働の見直し、実務経験年数の緩和に |
| ④承諾、協議、写真等、書類の省略化を図って頂きたい。 | ついて、積極的な取り組みを要望する。 |
| ⑤配置予定技術者の選任条件を緩和願いたい。 | |
| ⑥社会保険の未加入問題について、引き続きのご指導を | |
| お願いします。 | |

（一社）日本電設工業協会中国支部地区協議会

中国地区のリーダー集結、当面の課題を協議！

平成26年12月5日(金)午後4時から、山口市の山口グランドホテルにて中国支部地区協議会が開催されました。中国地区各県の会長他役員25名が山口へ集結し、活発な意見を交わしました。

冒頭に神出支部長〔榑中電工会長〕が挨拶し、次に松岡副支部長〔当協会会長〕が海外視察の報告をしました。当協会から会長及び副会長2名が出席しました。

議 題

- ①本部並びに支部活動中間報告
- ②平成28年度会員大会、中国支部開催について
- ③事務局報告 その他



中国5県の役員による協議風景

暴力追放・安全衛生推進

『安全で明るく住みよい郷土おかやま』の実現を目指して！

暴力追放・銃器根絶運動

平成26年11月19日(水)午後1時30分から(公財)岡山県暴力追放運動推進センター主催による「平成26年岡山県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」が岡山衛生会館・三木記念ホールで開催され当協会から2名が出席しました。

同センター名誉会長兼推進本部長の伊原木隆太知事が「暴力団を追放し、拳銃等の違法な銃器を根絶した安全で住みよい地域社会を実現することは、県民すべての願いである」と挨拶されました。

その後、斉藤良雄岡山県警察本部長による「暴力団対策・銃器対策の現状と今後の取組」について説明がありました。

第2部として、弁護士 深澤直之氏による『県民にできる暴排と不当要求排除』と題して講演がありました。



暴力追放県民大会 会場



推進本部長：伊原木知事



暴力団の現状：斉藤 県警本部長



暴力追放ポスター

安全・無災害運動

平成26年10月1日(水)午後1時から岡山ふれあいセンターにおいて、県下各地から関係者多数が参加して「第5回『リスクにチャレンジ！岡山』運動推進大会」(主催：建設業労働災害防止協会岡山県支部 18分会)が開催され、当協会から3名が出席しました。

冒頭、村社岡山県支部長が「店社・作業所において、経営者及び関係者全員がリスクアセスメントに積極的に取組み、労働災害を撲滅しなければならない。」と定着、実践への決意を表明し、続いて三上厚生労働省岡山労働局長、園田国土交通省岡山河川事務所長、三村岡山県土木部技術総括監より祝辞があり、大会宣言を読み上げリスクアセスメントに取組む決意を採択しました。

その後、企業による「リスクアセスメントの取り組み状況」の発表等があり、荒木副支部長の閉会の言葉で盛会裏に終了しました。

スローガン

“みんなで探そう職場のリスク！実行しよう低減対策！”



推進大会会場



開会の挨拶：村社支部長



祝辞：三上岡山労働局長

通常総会・ゴルフ交流会

公益目的支出の今年度完遂と新役員を承認！

第4回 通常総会

平成26年6月19日(木)午後5時からホテルグランヴィア岡山にて、第4回通常総会を開催しました。

当日の出席者33名(他に委任状出席14名)により、次の議案を審議し議決しました。

- 〔議 事〕 第1号議案 平成25年度 事業報告案承認の件
第2号議案 平成25年度 決算案承認の件
第3号議案 平成25年度 公益目的支出計画実施報告案承認の件
第4号議案 役員選任案承認の件

- 〔報告事項〕 ①平成26年度 事業計画の件
②平成26年度 予算の件



懇親会会場と乾杯挨拶：
眞田(前)顧問



壇上の役員：右側：福田顧問と瀬戸口副会長(司会)



第4回通常総会会場と冒頭挨拶：松岡会長



臨時理事会：正・副会長選出



懇親会司会：
木多総務委員



懇親会閉会挨拶：
大賀副会長

第11回 ゴルフ交流会

平成26年6月12日(木)午前8時32分から岡山金陵カントリークラブにて、第11回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員23名が参加し、ベストコンディションの中、会員相互の交流を深めました。



第11回交流会参加の会員



㊥準優勝：宮田さん
[中建日報]
㊦優勝：川口さん
㊧第3位：佐藤さん

第12回 ゴルフ交流会

平成26年12月19日(金)午前9時7分から後楽ゴルフ倶楽部にて、第12回忘れゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員24名が参加し、快晴、小春日和の中、好プレー珍プレーを発揮しながら会員相互の交流を深めました。



第12回交流会参加の会員



㊥準優勝：溝渕さん
㊦優勝：瀬戸口さん
㊧第3位：眞田さん

事務局 だより

平成26年6月26日、当協会の眞田(前)顧問が退任され新顧問に延原政行氏
[株中電工 岡山統括支社執行役員支社長] が就任されました。



恒例 清掃ボランティア 倉敷市内及び県西地域の会員:雨上がりの中、全員集合!

一般社団法人 岡山県電業協会

事務局 〒700-0953 岡山市南区西市 430

電話 (086)244-4838 番 FAX (086)245-9136 番

E-mail info@okadenkyo.or.jp URL <http://www.okadenkyo.or.jp>

編集発行人 総務委員会



この印刷の一部には水質保全に有効な
水なし印刷方式を採用しています。



この印刷には、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%再生紙
を使用しています。